

2023年秋

宇宙電波懇談会 集会

2023年9月29日（金） 12:00-13:00（オンライン開催）

<https://us05web.zoom.us/j/86378978799?pwd=LKjy90ADDojRlhonFevjUL3Fb7m65N.1>

ミーティング ID: 863 7897 8799

宇電懇運営委員会：藤澤健太（委員長）、江草芙実（副委員長）、河野孝太郎、百瀬宗武、高橋慶太郎、田村陽一
宇電懇事務局（国立天文台ATC）：松尾宏（事務局長）、金子慶子、小嶋崇文

議事次第

1. 運営委員会開催状況（2分、藤沢）
2. URSI関連報告（5分、久野）
3. 学術会議関連報告（5分、藤沢）
4. 文科省のロードマップへのサポートレター（5分、藤沢）
5. 電波天文将来計画検討ワーキンググループ（5分、大西）
6. 宇電懇シンポジウム2023（5分、藤沢）
7. 科学研究部科学諮問委員会委員の推薦（5分、藤沢）
8. 宇電懇に係る3つの選挙と推薦（2分、藤沢）
9. EAOに関する報告（5分、齋藤）
10. 宇電懇ニュース（2分、藤沢）
11. 事務局活動報告（10分、松尾）
12. その他、各種報告・意見交換

1. 運営委員会開催状況

- 運営委員会開催状況

- 8. 2023/06/12

- 9. 2023/08/29

- 主な議題

- 将来計画WG、学術会議への対応、宇電懇シンポ、天文台の委員の推薦、宇電懇ニュース、情報公開、等

- 議事概要は宇電懇ニュースで公開

- <http://www.udencon.sakura.ne.jp/news/news121.pdf>

2. URSI関連報告

- URSI-GASS 2023 (<https://www.ursi-gass2023.jp/>)
 - XXXVth URSI General Assembly and Scientific Symposium
 - 日時：2023/8/19-26
 - 開催地：札幌コンベンションセンター
 - 1993年の京都開催以来、30年ぶりの日本開催
- Commission J
 - 単独で14セッション、他のCommissionと合同で7セッション
 - 計204件の口頭講演（国内から34件）
- 受賞・表彰
 - 本多俊介さん（筑波大） Young Scientist Awards（YSAを受賞すると参加費と宿泊費が免除される）
 - 平林久さん（宇宙研） John Howard Dellinger Medal（世界初のスペースVLBIを率いた）
- 次回
 - 総会 クラクフ（ポーランド）2026年
 - Asia-Pacific Radio Science Conference（AP-RASC） シドニー（オーストラリア）2025年

※ URSI-J小委員会委員長候補について

- 9月末で現小委員会の任期が終了となる。次期の委員長候補として久野さんに引き続き担当していただく予定である。



会場となった札幌コンベンションセンター（山本卓氏提供）

3. 学術会議関連報告 (<https://www.scj.go.jp/>)

天文学会向けの報告会 (2023/9/25) より

1. 学術会議総会および関連する報告 (山崎会員)
 - 次期会員の選出について (2023/10から第26期となる)
 - 分科会, 小委員会等の設置
 - 日本学術会議の在り方に関する有識者懇談会
 - 「未来の学術振興構想」策定状況
2. 天文学・宇宙物理学分科会の活動報告 (林委員長)
 - 大学共同利用機関とコミュニティ
 - 長期将来計画の策定
 - 「天文学・宇宙物理学分野の長期計画 - 2030-2040年代のビジョン -」を制作、記録として発出 (<https://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/kiroku/3-20230801.pdf>)

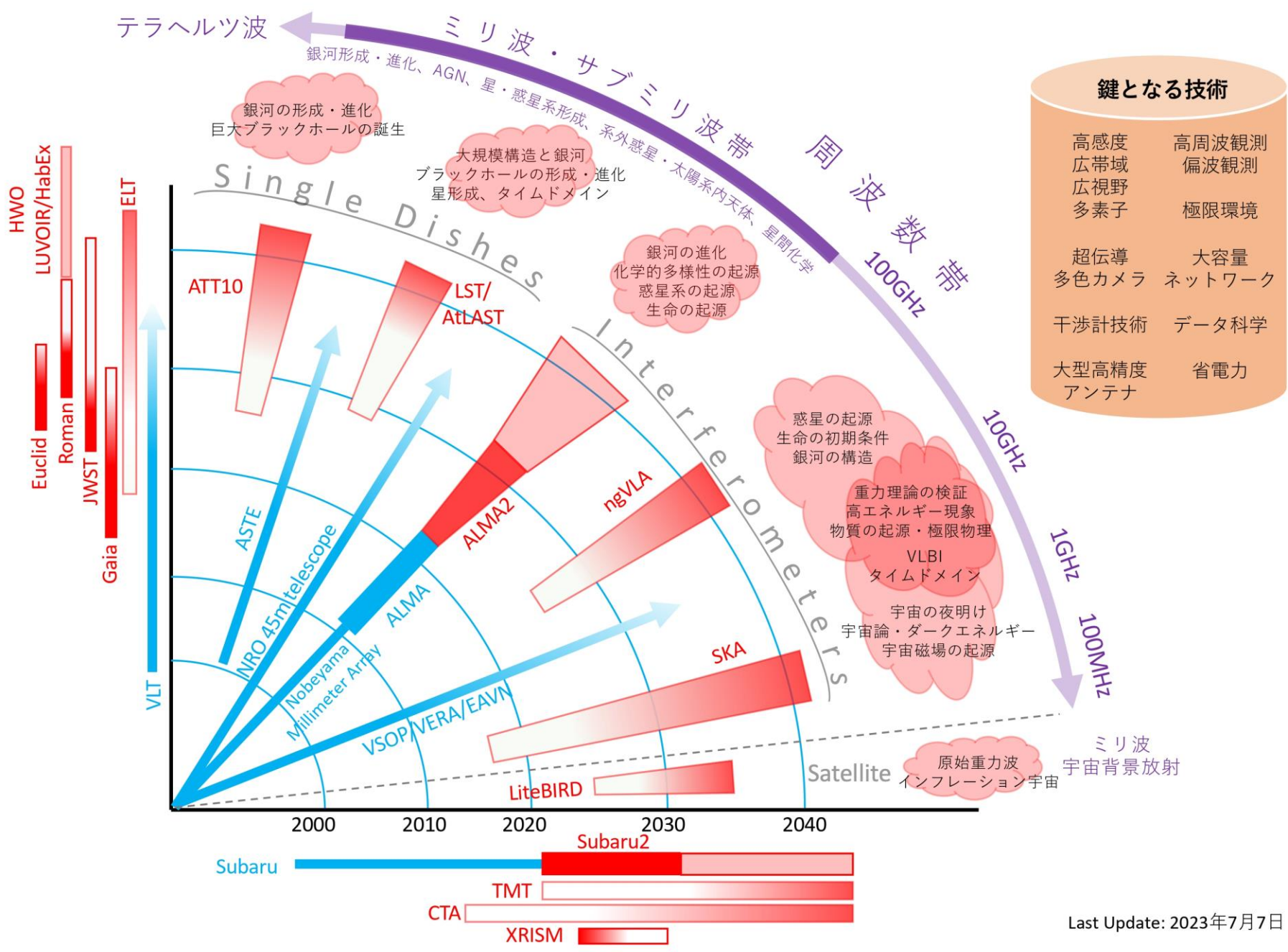
【課題】次期に向けて
「SKA/ngVLAの進め方 (国立天文台任せで良いか? => 宇電懇で対応できるか?)」
3. IAU分科会の活動報告 (渡部委員長)
 - APRIM2023 (郡山)、IAUS 380 Cosmic Masers (鹿児島)、他

4. ロードマップ2023に応募する計画のサポートレター

- 「学術研究の大型プロジェクトの推進に関する基本構想（ロードマップ）」
 - 文部科学省が3年ごとに策定、応募計画にはコミュニティのサポートレターを求める
 - 電波天文関係ではSKA1、LiteBIRD、ATT10の3計画が応募
- 宇電懇の対応
 - 宇電懇運営委員会では、日本学術会議が主催する「未来の学術振興構想」の策定に向けた「学術の中長期研究戦略」にこれらの3計画を推薦した経緯を踏まえて、今回のロードマップ2023へのサポートレターを提出することを決定
 - 将来計画検討WGから意見を受けて、運営委員会で決定
 - サポートレターの文面は「未来の学術振興構想」のものをほぼそのまま使用
- 参考
 - 学術研究の大型プロジェクトの推進に関する基本構想（ロードマップ2023）の策定に係る公募について (https://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/mext_00301.html)
 - 学術研究の大型プロジェクトの推進 (https://www.mext.go.jp/a_menu/kyoten/1383666.htm)

5. 電波天文将来計画検討ワーキンググループ

- 設立の経緯
 - 2021年、MP2023推薦を当面の課題として宇電懇に設置
 - 状況の変化、「未来の学術振興構想」への対応
- 再任
 - 第1期メンバーの任期2023/5/31まで
 - 第2期は継続性を考慮して同メンバーで継続（2025/5/31まで）
- 現在の活動
 - WGの新しい役割の議論を開始（大西議長）
 - 学術会議の「天文学・宇宙物理学分野の長期計画 – 2030-2040年代のビジョン –」への対応
 - <https://www.scj.go.jp/ja/member/iinkai/kiroku/3-20230801.pdf>



鍵となる技術

高感度	高周波観測
広帯域	偏波観測
広視野	極限環境
多素子	
超伝導	大容量
多色カメラ	ネットワーク
干渉計技術	データ科学
大型高精度	省電力
アンテナ	

6. 宇電懇シンポジウム2023

- (1) テーマについて
 - 「NAOJサイエンス・ロードマップへの対応？（NAOJに限ると大学やJAXAの計画が含まれない？）サイエンス面だけでなくコミュニティへの波及効果を議論できる場として宇電懇シンポが適しているのでは？（天文台のLoIで求めているのは、具体的な行動計画）宇電懇としてのポートフォリオという観点？年代による興味の違いもあるのでSOCに反映させると良いのでは」
- (2) 開催日程・SOCの決定
- (3) 開催費用について（天文台研究集会の補助金は不採択）
- (4) シンポジウムで若手を表彰をすることについて（検討中）

7. 国立天文台科学研究部科学諮問委員会委員の推薦について

- 経緯

- 9月19日、国立天文台科学研究部の生駒部長から、科学諮問委員会の委員候補推薦の要請があった。教授2名程度の委員候補の推薦を求められた。締め切りは9月末まで。

- 議論と方針

- 9月19-21日、運営委員会で議論を行い、以下の方針を決定した。
- 現運営委員の教授5名（藤澤、河野、百瀬、高橋、田村）を候補者として推薦することを9月29日の宇電懇集会で報告し、理解を得る。

8. 宇電懇に関する3つの選挙と推薦

1. 日本天文学会の代議員候補者の推薦

- 9月末～10月上旬（現在進行中）
- 任期4年（2年ごとに改選）

2. 国立天文台の各種委員の推薦

- 12月～来年1月
- 運営会議、プロジェクト評価委員会、研究交流委員会、科学戦略委員会

3. 宇電懇運営委員

- 来年2月
- 任期4年（2年ごとに半数改選）

9. EAOに関する報告（齋藤さん）

10. 宇電懇ニュース

- 会員の情報媒体
 - <http://www.udencon.sakura.ne.jp/news/index.html>
 - No. 121発行、122近日発行予定
- 目的
 - 宇電懇会員の交流と情報交換の媒体
 - 宇電懇会員間に連帯感→電波天文学の発展を期待
- 発行予定と内容
 - 年数回発行予定
 - 将来計画、活動報告、各研究拠点・研究計画の紹介

11. 宇電懇事務局報告

2022/3-2023/9

松尾 宏 金子慶子 小嶋崇文（国立天文台・先端技術センター）

会員管理（詳細は次ページ）

入退会、アドレス変更、メール不達への対応

ウェブ対応

宇電懇ニュースの掲載

宇電懇総会・集会の議事録掲載

日本天文学会代議員の推薦

予算管理

宇電懇シンポ（16,997円支出） 残額 71,475円

今後の予定

次期運営委員選挙(2024/2)、事務局交代(2024/4)、次期宇電懇総会（会場？）

会員の動向（2023/3/08以降）

会員数：前回(2023.03.08)報告時	398名	
現在(2023.09.26)	385名	
入会	6名	
退会	19名	
うち強制退会	19名	(退職や卒業を伴うメール不達 <u>※できればご連絡ください</u>)
登録情報変更手続き	23名	<u>情報変更時はすみやかにご連絡を</u>

- 宇電懇会員の勧誘について、よろしくお願いします。

- 入会・変更届（Excel Format）

※フォーマットを使用していただけると作業がスムーズですが、必要情報のみの連絡も可です。

- 加入希望者氏名(旧姓使用など通称でも可)

- 上記の読み仮名

- 連絡先住所（都道府県から。郵便番号も）

- 所属機関(空白可)

- 連絡先電子メールアドレス ryunet ML を直接受け取るアドレスを登録ください

- 会費・入会金などは無料です。

12. その他、各種報告・意見交換

- 「日本の電波望遠鏡の歴史」 Webサイト (小林さん)
 - <https://sites.google.com/view/radioastronomy>
- 周波数再編アクションプラン (平松さん)
 - https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01kiban09_02000491.html